



クビナガリュウ
「ホッピー」

ホッピーだより

No. 322

平成 23 年 9 月 1 日 (2011/9/1)

むかわ町立穂別博物館

054-0211 北海道勇払郡むかわ町穂別 80-6 0145-45-3141
博物館 HP アドレス <http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>

モササウルス第 11 標本を発見・採集しました。

白亜紀海棲爬虫類モササウルスの標本（当館第 11 標本）を、西村（当館普及員）が 5/11 の地質調査中に発見し、5/12・16 日に回収しました。

採集した標本は、転石で詳細な産出層準は不明ですが、採集した沢に露出している地層と、化石を含む岩石の特徴から、これまでも多数のモササウルス標本とウミガメ標本を産出している白亜紀最後期のマストリヒチアン期前期（約 7000 万年前）の地層に由来するものであると考えられます。

予察的な観察によると、この標本は、背骨などの体の中軸を構成する椎骨が 5-6 個と多数の肋骨などが含まれています。多数の骨要素からなるモササウルス標本は、国内では北海道・大阪などから産していますが、それら標本の総数は約 20 個体程度であることから、この標本が貴重であると言えます。こういった標本の約 1/3 ほどが当館に収蔵されていることから、当館の資料は世界的にも注目されています。

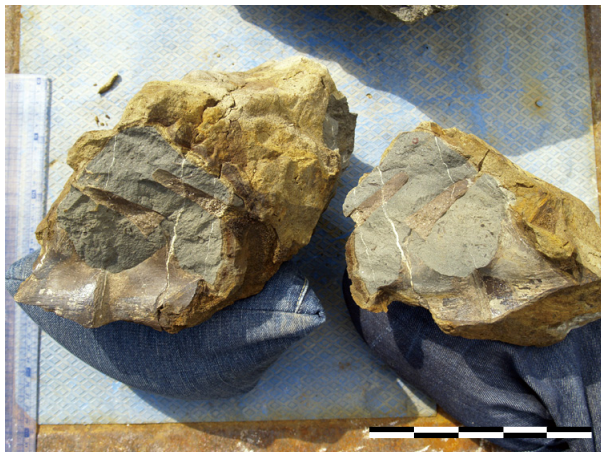
（普及員 西村）



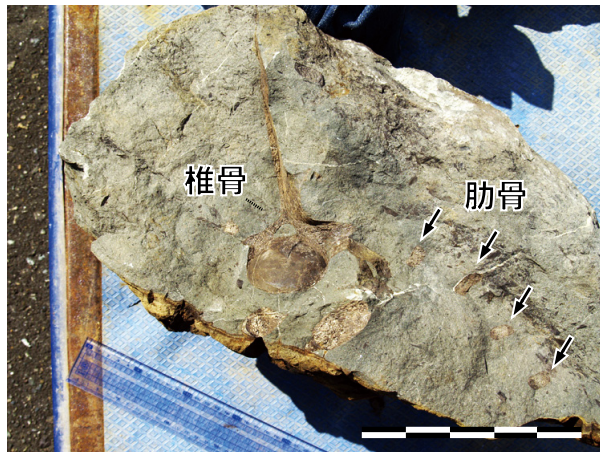
発見したノジュール（ハンマーの長さ：36 cm）



持ち運べるサイズに解体し、採集しました。



椎骨（スケール：20 cm）



椎骨と肋骨（矢印）（スケール：20 cm）



モササウルス第 11 標本の産出部位

詳細はクリーニング作業を進めなければ分かりませんが、5～6個の椎骨と複数の肋骨が確認されることから、写真の四角で囲ったあたりの部分が発見されたと考えられます。

(左の写真はクリーニング作業が完了した別の標本③ HMG-12 の胴椎と肋骨。博物館展示室より)

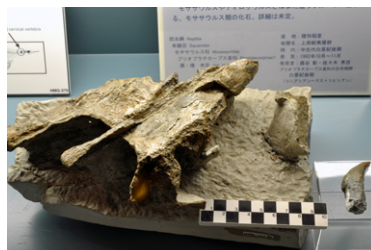
穂別博物館所蔵のモササウルス化石

スケールの
1目盛りは 1cm



① HMG-10

分類：モササウルス類
部位：尾椎ほか
採集地：むかわ町穂別稲里
採集者：中條太光



② HMG-11

分類：プリオプラテカー
プス類？
部位：歯、頭骨片ほか
採集地：むかわ町穂別稲里
採集者：森谷彰・佐々木
秀吉



③ HMG-12

分類：モササウルス・ホ
ベツエンシス
Mosasaurus hobetsuensis
部位：歯、胴椎、肋骨、右
前肢ほか
採集地：むかわ町穂別平丘
採集者：鈴木茂



④ HMG-370

分類：モササウルス類
部位：頸椎
採集地：北海道日高町門別
採集者：福居正高



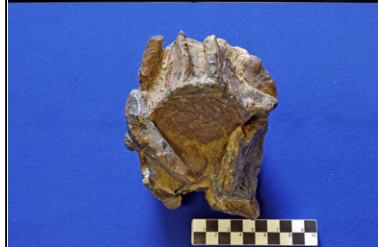
⑤ HMG-371

分類：Tylosaurus sp.
部位：歯、下顎、頭骨片、
頸椎ほか
採集地：むかわ町穂別長和
採集者：金子由三・地徳力



⑥ HMG-1065

分類：モササウルス・プ
リズマティクス
Mosasaurus prismaticus
部位：歯、頭骨片
採集地：むかわ町穂別
採集者：渋谷直憲・川上
源太郎



⑦ HMG-1075

分類：モササウルス類
部位：尾椎ほか
採集地：北海道平取町
採集者：嶋原崇之



⑧ HMG-1076

分類：モササウルス類
部位：尾椎
採集地：むかわ町穂別
採集者：今野健一



⑨ HMG-1077

分類：モササウルス
Mosasaurus sp.
部位：歯、頭骨片ほか
採集地：むかわ町穂別
採集者：穂別博物館協力会



⑩ 第 10 標本

分類：モササウルス類
部位：頭骨、頸椎ほか
採集地：むかわ町穂別平丘
採集者：西村智弘

(学芸員 桜井)

9 月 19 日 (月・敬老の日) は町民無料入館日です

[アクセス]



【利用案内】

開館時間 9:30~17:00 (最終入館 16:30)

入館料 個人 / 小～高校生：100 円

大人 300 円

団体 / 小～高校生：50 円

大人 200 円

※団体は 10 人以上 ※小学生未満は無料

休館日

2011 年 9 月

5(月) 12(月)

20(火) 21(水)

26(月)

2011 年 10 月

3(月) 11(火)

12(水) 17(月)

24(月) 31(月)